

〔I〕 次の文章を読み、設問1～5に答えなさい。

国連の専門機関である **A** は、顕著な普遍的価値をもつ文化遺産、自然遺産を人類全体のための世界の遺産として保護、保存するため、国際的な協力・援助体制の確立を目的として世界遺産条約を採択した。現在、800カ所を越える文化遺産は、「記念工作物」「建造物群」「遺跡」を対象としており、遠い過去から近現代にまで至る多様な人類の足跡をたどることができる。たとえば、スペインの **B** 洞窟の壁画は旧石器時代後期の芸術性の高さをうかがわせるものであり、**C** ギザの三大ピラミッドや秦の始皇帝陵は支配者の強大な権力の一端を物語っている。また、**D** 南米6カ国にまたがって世界遺産に登録された道路網は、それを築いた帝国の広大な版図を示すものであろう。**E** アンコール遺跡群やパーミヤン渓谷の事例からもわかるように国際的な文化遺産の保存修復活動の重要性が高まっている。

設問1 空欄Aに入る組織名をカタカナ4文字で記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

設問2 空欄Bと同じく、旧石器時代後期の洞窟壁画が見つかった南西フランスの遺跡名を記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

設問3 下線部Cについて、三大ピラミッドを建設した王として正しくないものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

ア クフ イ ジェセル ウ メンカウラー エ カフラー

設問4 下線部Dの道路網を整備したのはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

ア チムー帝国 イ アステカ帝国 ウ インカ帝国 エ ティワナク帝国

設問5 下線部Eに関する記述で正しいものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

ア 南北に分裂していたメコン川流域のクメール人の国家を9世紀にジャヤヴァルマン2世が統一した。

イ スールヤヴァルマン2世は王都アンコール＝トムを完成させた後、ヒンドゥー寺院であるアンコール＝ワットを造営した。

ウ アンコール朝は12世紀、ジャヤヴァルマン7世の治世下で全盛期を迎えたが、14世紀になるとドヴァーラヴァティーの侵略を受け、衰退していった。

エ 仏教に帰依したジャヤヴァルマン7世は、アンコール＝ワット内に人面像で飾られたバイヨン寺院を新たに建設した。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問 1～5 に答えなさい。

古代ローマの作家の多くは、元老院議員や騎士の身分に属する政治家でもあった。共和政期のカエサルやキケロはその代表的な事例であるが、帝政期においても事情は変わらず、**B** の著者として知られるプリニウスは、騎士の身分に属していた。プリニウスは、紀元79年 8月24日の **D** 火山の噴火に巻き込まれて死亡したが、その当時の彼の役職は、ナポリ湾に面したミセヌムに駐留する艦隊の司令官であった。プリニウスの死の状況については、甥であった小プリニウスが書簡の中で克明に書き残した。小プリニウスは、この書簡を含む大部な書簡集を残したが、伯父のプリニウス同様、政治家でもあった。小プリニウスは伯父よりも身分は高く、元老院議員であった。小プリニウスの友人には、歴史家のタキトゥスもあり、タキトゥスもやはり元老院議員の政治家であった。

設問 1 下線部 A に関連して、元老院について述べた下記の文ア～エのうち、正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 民衆派のスラは、元老院の支配体制を強化した。
- イ 元老院はオクタウィアヌスにアウグストゥスの称号を与えた。
- ウ 共和政期において、コンスルは元老院によって選出された。
- エ 共和政期において、元老院議員の任期は4年であった。

設問 2 空欄 B にあてはまる著作の名を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 3 下線部 C の年に在位していたローマ皇帝の名として正しいものを次のア～エのなかから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア ネロ イ ハドリアヌス ウ テイトゥス エ トラヤヌス

設問 4 空欄 D にあてはまる火山の名を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 5 下線部 E に関連して、古代ローマの歴史叙述に関して述べた下記の文ア～エのうち、正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア リウィウスは、ギリシア語で『ローマ史』（『ローマ建国以来の歴史』）を著した。
- イ リウィウスは、『ローマ史』（『ローマ建国以来の歴史』）において、前9年までのローマの歴史を書いた。
- ウ タキトゥスは、『年代記』において、五賢帝時代までのローマの歴史を書いた。
- エ タキトゥスは、『年代記』の他に、『アガメムノン』と『ゲルマニア』を書いた。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～6に答えなさい。

661年に第4代正統カリフのアリーが死ぬと、彼とカリフ位をめぐって対立していたシリア総督のムアーウィヤがカリフとなり、ウマイヤ朝を開いた。しかしアリーを支持していた勢力は、アリーの子孫こそがウンマの指導者になるべきだと考え、ウマイヤ朝の支配への反対運動を続けた。彼らはシ^Bア派と呼ばれ、ムスリムの主流派（スンナ派）と異なる思想と法学・神学体系を発展させた。

ア^Cッバース朝の求心力が衰え、各地に独立政権が分立するようになると、シ^Bア派の勢力は伸張した。789年にアリーの子孫がモロッコに建てた^Dは、最初のシ^Bア派王朝と言われる。北西イランに成立した^Eは、シ^Bア派の一派の十二イマーム派を奉じ、946年にバグダードを占領してアッバース朝カリフを傀儡化した。シ^Bア派の一派イスマーイール派は、909年に^Fでファーティマ朝を建国した。ファーティマ朝の君主は、自らをムハンマドの娘とアリーの間^Gに生まれた者の直系子孫であると主張してカリフを称し、アッバース朝の権威を否定した。

スンナ派を奉じるセルジューク朝は、アッバース朝カリフの要請に応える形で1055年にバグダードに入城し、カリフの権威を掲げてス^Gンナ派の振興を図り、ファーティマ朝に対抗した。その後ファーティマ朝が滅亡し、アイユーブ朝が成立すると、エジプトにス^Gンナ派の国家体制が復活した。

設問1 下線部Aについて、次のうちから正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 初代カリフのアブー＝バクルは、預言者ムハンマドの従弟であった。
- イ 第2代カリフのウマルは、ササン朝ペルシアからシリアやエジプトを奪った。
- ウ 第3代カリフのウスマーンは、ウマイヤ家の出身であった。
- エ 第4代カリフのアリーは、ムアーウィヤにより処刑された。

設問2 下線部Bの説明として、次のうちから正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア アッバース家による反ウマイヤ朝運動に協力した。
- イ ティムール朝がこれを国教としたことにより、イラン地方でシ^Bア派が支配的になった。
- ウ イラン立憲革命の結果、シ^Bア派の宗教指導者ホメイニを最高指導者とするイラン＝イスラーム共和国が成立した。
- エ 現在、世界のイスラーム教徒の約半数がシ^Bア派である。

設問3 下線部Cについて、次のうちから正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 第2代カリフのハールーン＝アッラシードは、新都バグダードを建設した。
- イ タラス河畔で隋の軍勢を破り、捕虜を通じて製紙法が西アジアに伝わった。
- ウ チンギス＝ハン率いるモンゴル軍がバグダードを征服し、滅亡した。
- エ マムルーク朝は、アッバース家のカリフをカイロに擁立した。

設問4 空欄DとEに当てはまる王朝名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア D…ブワイフ朝 E…サーマーン朝
- イ D…ムラービト朝 E…ブワイフ朝
- ウ D…ブワイフ朝 E…トゥールーン朝
- エ D…イドリース朝 E…ブワイフ朝

設問5 空欄Fに当てはまる地域名を、次のうちから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ア チュニジア イ アンダルス ウ ヒジャーズ エ エジプト

設問6 下線部Gについて、次のうちから誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ア 王朝の創始者トゥグリル＝ベクは、カリフからスルタンの称号を授けられた。

イ 宰相ニザーム＝アルムルクは、王朝支配下の主要都市にマドラサを建設し、スンナ派の法学と神学の振興に努めた。

ウ ムスリム王朝として初めてイクター制を施行した。

エ アナトリアおよびシリアに進出し、ビザンツ帝国を圧迫したことが、十字軍遠征の一つのきっかけとなった。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、設問1～4に答えなさい。

長期にわたる英仏百年戦争とイギリスのバラ戦争で、両国の多くの諸侯が没落し、結果として王権の強化が進んだ。
また、戦乱に加え、黒死病の流行もあいまって人口が減少した。深刻な労働力不足は農民の地位をより高め、領主が
収奪を強化しようとする一揆を起こして抵抗した。ジャックリーの乱やイギリスの D の乱はそのような農民一
揆の代表であった。

設問1 下線部Aに関係する下記の文のうちで誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 1328年フランスではカペー朝が断絶し、ヴァロワ朝のフィリップ6世が王位を継承した。
- イ 1337年イギリスのエドワード黒太子は、フランスの王位継承権を主張し、英仏百年戦争が始まった。
- ウ 1356年イギリス軍はボワティエの戦いで勝利し、フランス王ジャン2世を捕虜とした。
- エ 1429年ジャンヌ＝ダルクがオルレアンを解放すると、フランス王シャルル7世は攻勢に転じた。

設問2 下線部Bに関係する下記の文のうちで誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア とともにプランタジネット家から出たランカスター家とヨーク家による王位継承の内乱である。
- イ ヨーク家側で初めて王位に就いたのは、エドワード4世であった。
- ウ エドワード4世の子エドワード5世は、叔父のリチャード3世に廃された。
- エ ランカスター家の傍流であるテューダー家のヘンリ8世が最終的に勝利し、エドワード4世の娘と結婚した。

設問3 下線部Cに関係する下記の文のうちで誤っているものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 南フランスの農民反乱であった。
- イ 英仏百年戦争を背景とする重税賦課が原因の一つであった。
- ウ 1350年代に発生した。
- エ ジャックは農民に対する蔑称を意味した。

設問4 空欄Dに当てはまる語を記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

〔V〕 次の文章を読み、設問1～5に答えなさい。

中国では、財政収入の確保のために、塩の専売がしばしば行われた。漢の武帝の時代に、対匈奴戦争などの財源を確保するために塩・**A**・酒の専売が行われたが、その是非をめぐって議論が起こった。議論の内容は、桓寛の『**A**論』に詳しく記されている。唐代には、安史の乱や**B**の施行によって財政が苦しくなり、それを立て直すために塩の専売が実施された。宋代には、商人が塩の販売許可証である塩引を購入して、生産地で塩を受け取り、指定された販売地まで運んで販売する方式がとられ、後の時代にも踏襲された。現在の内モンゴル自治区にあり、多数の西夏文字文書が発見されたことで知られるカラ＝ホトの遺跡からは、**C**（淮河と長江の間の地域）を販売指定地とする元代の塩引が見つかった。明代初期には、長城沿いの軍事拠点に穀物などを納付した商人に塩引を与える制度がとられたが、15世紀末からは、**D**塩産地で銀を納入させて塩引を与える方式が主となった。

塩の専売は、他の地域でも見られる。インドでは、18世紀後半にイギリス東インド会社が**E**・ビハール両地方の徴税権を得ると、塩の専売制度を整備し、財政基盤の確立をはかった。

設問1 空欄Aにあてはまる語を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問2 空欄Bにあてはまる語句を次のア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ア 募兵制 イ 均輸法 ウ 里甲制 エ 両税法

設問3 下線部Cの事実から推論しうる事柄として、最も適切なものを次のア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい（ア～エで述べられていることが事実としてあったかどうかは問わない）。

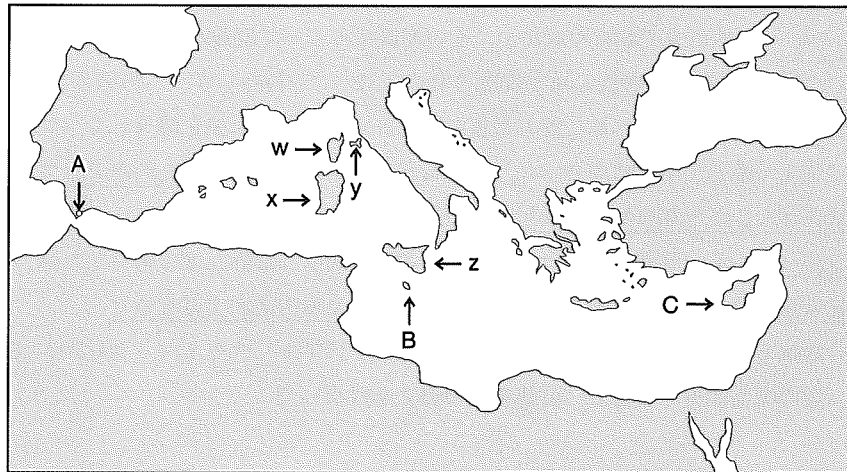
- ア 元と敵対していた西夏の領内でも、元の領域で生産された塩が流通していた。
- イ 実際の塩の流通とは別に、塩引は紙幣のような機能を果たしていた。
- ウ カラ＝ホト一帯では、元政府の統制が及ばない塩の密売が行われていた。
- エ 元の滅亡後も、商人は元の発行した塩引によって塩を受け取り、売ることができた。

設問4 下線部Dの結果として起こった事柄に関する記述として、最も適切なものをア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア 長城一帯に配置された軍隊への食糧供給が滞ったため、防衛体制が崩壊し、モンゴルや女真の侵入を招いた。
- イ 商人が争って塩引を購入し、市中に銀が流通しなくなったため、政府は一条鞭法を廃止し、租税を銅銭で納める制度に戻した。
- ウ 主要な塩産地の付近を本拠とする寧波商人が、東南アジアや日本に塩を大量に運んで売りさばき、海外の銀が中国に流入した。
- エ 塩の流通の主な担い手として、それまでの山西商人に代わり、主要な塩産地に近い地域を本拠とする徽州商人が台頭した。

設問5 空欄Eにあてはまる語を、記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

〔VI〕 以下に掲げた地図を参照して、ナポレオン＝ボナパルト、およびイギリスの地中海での軍事的支配の拠点にかかわる設問 1～6 に答えなさい。



設問 1 ス페인継承戦争の結果として結ばれた条約により、イギリスは地図中記号 A の地と地中海西部に浮かぶミノルカ島を手に入れ、地中海の出口を抑えることになった。その条約名は何か。またその A の地の名称を記述解答用紙の所定欄にそれぞれ記しなさい。

設問 2 ナポレオン＝ボナパルトはコルシカ島で生まれた。コルシカ島を指すのは地図中記号のどれか。以下から一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ア w イ x ウ y エ z

設問 3 ナポレオンはイギリス・インド間の連絡路遮断を目的に、オスマン帝国領エジプトに軍事遠征し、ナイル川河口のアブキール湾の戦いでイギリス軍に敗北した。このナポレオンのエジプト遠征隊によって発見されたロゼッタ＝ストーンは、イギリスに引き渡され、現在、大英博物館に所蔵されている。そこに刻まれたエジプトの神聖文字の解読に成功したのは、誰か。その人物名を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 4 地図中記号 A の地の大西洋側で有名なトラファルガーの海戦が行われた。それに関係する以下の記述のうち、正しいものを一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア この海戦の結果を受け、イギリス・フランス間でアミアンの和約が結ばれた。
- イ この海戦に勝利したフランスは海軍力を整え、イギリス本土進攻の計画を本格化した。
- ウ この海戦は翌年のアウステルリッツの戦いとともに、ナポレオンのヨーロッパ支配への着実な布石となった。
- エ この海戦にイギリス海軍が勝利したとはいえ、イギリス艦隊を指揮したネルソン提督は、重傷を負い、戦死した。

設問 5 地図中記号 B の島は、19世紀初頭以来、イギリスの地中海支配戦略の要の位置を占めた。この島の名称は何か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 6 1878年の条約で地図中記号 C の島の占領と行政権が、イギリスに認められた。1875年にスエズ運河のエジプトとの共同経営権を獲得していたイギリスにとっては、この島はその位置から運河の安全確保のために重要な意味をもっていた。1878年のその条約名を以下のうちから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ア サン＝ステファノ条約 イ パリ条約 ウ ベルリン条約 エ 再保障条約

〔Ⅶ〕 次の文章を読み、設問 1～4 に答えなさい。

第一次世界大戦中に行われた外交は、ヨーロッパだけでなく世界全体に大きな影響を及ぼした。例えば中東では、オスマン帝国が参戦したが敗れ、結局は分割されることになる。そしてこの大戦の間、オスマン帝国領内のアラブ人は、^Aオスマン帝国から独立することをイギリスに約束され、オスマン帝国と戦った。他方でイギリスは、戦争中にフランス^Bとオスマン帝国領の分割を協議し合意に至った。さらにイギリスはユダヤ人に対しても^C民族的郷土を建設することを支持した。このように入り乱れたイギリスの外交は混乱を招き、^Dアメリカ合衆国にも解決できず、中東は混迷の時代を迎えることになる。

設問 1 下線部 A について、アラブ人の独立を約束する書簡をイギリス側から受け取った人物は誰か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 2 下線部 B の合意の名前を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 3 下線部 C について、ユダヤ人が民族的郷土を建設することを 1917 年に支持したイギリスの外務大臣は誰か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問 4 下線部 D について、第一次世界大戦が始まった時点でアメリカ合衆国の大統領だった人物は誰か。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

〔Ⅷ〕 図A～Dおよび参考図ア～エを見て，設問1～6に答えなさい。



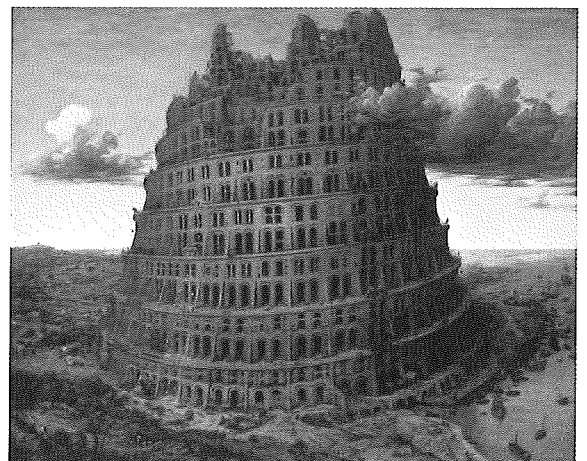
図A 《サモトラケのニケ》



図B 《ヒヤシンス姫》

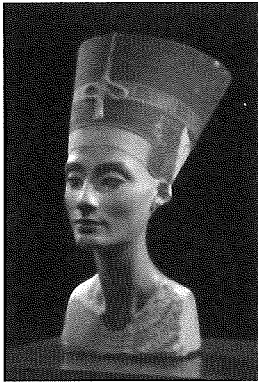


図C 《モナ＝リザ》

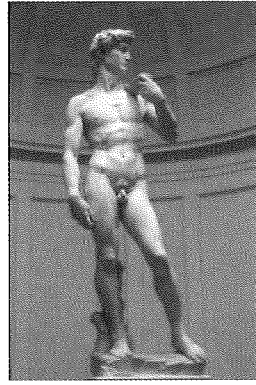


図D 《バベルの塔》

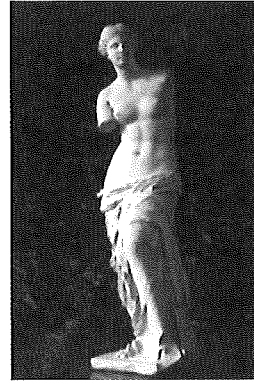
参考図



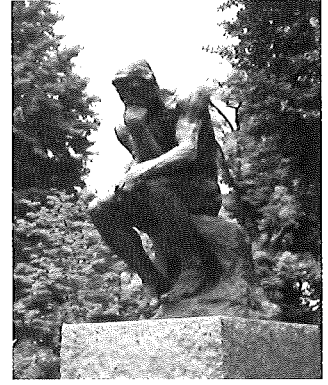
ア



イ



ウ



エ

設問1 図Aは、翼を大きく広げ衣をなびかせた躍動感ある表現が特徴的な彫像で、ヘレニズム時代を代表する作品である。本作ともっとも近い時代に制作された作品を参考図ア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

設問2 図Bはオーストリア＝ハンガリー帝国領モラヴィア（現チェコ）出身の画家アルフォンス＝ミュシャ（ムハ）がデザインした舞台用広告ポスターである。植物や髪などのうねる曲線を装飾的にアレンジしたこのような作風は、絵画や建築、工芸品に至るまで当時、各国で流行した。この作風を何というか。記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

設問3 ミュシャは晩年、チェコの人びとの歴史を巨大な画面に連作として描いたが、同様にチェコの民族を主題とした連作交響詩「わが祖国」を作曲した音楽家はだれか。次のア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア スメタナ イ ドヴォルザーク ウ ショパン エ ワグナー

設問4 図Cは、イタリアの画家レオナルド＝ダ＝ヴィンチが描いた作品である。彼は晩年、フランスに招かれたため、本作は現在パリのルーヴル美術館に所蔵されている。この画家をフランスに招いたのはだれか。次のア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ア フィリップ4世 イ フランソワ1世 ウ ルイ14世 エ シャルル10世

設問5 図Cともっとも近い時代に制作された作品を参考図ア～エから一つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

設問6 図Dは旧約聖書「創世記」に出てくるバベルの塔を描いたもので、作者は16世紀、フランドルにて農民や民衆の日常生活を多く描き活躍したことで知られる。この画家の名前を記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

〔以下余白〕